



JFA 第 49 回全日本 U-12 サッカー選手権大会 福井県大会

大会要項（初稿）

1. 趣 旨

日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていくよう、文化として醸成していくことを目指す。

2. 名 称

JFA 第 49 回全日本 U-12 サッカー選手権大会 福井県大会

3. 主 催

公益財団法人日本サッカー協会

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団

読売新聞社

一般社団法人福井県サッカー協会

4. 主 管

一般社団法人福井県サッカー協会 第 4 種委員会 ／ NPO 法人福井市サッカー協会

5. 後 援

日本テレビ放送網 ／ 報知新聞社 ／ FBC

6. 協 賛

■U-12 トップパートナー

YKK ／ 花王 ／ 日清オイリオグループ ／ ゼビオ ／ 日本マクドナルド

■U-12 カテゴリーパートナー

※調整中

7. 開催協力

※調整中 モルテン ／ P & P 浜松 ／ プロフォートサニー ／ ありの巣

8. 開催期間

2025 年 10 月 4 日（土）～ 11 月 2 日（日）



9. 日程・会場

| | |
|----------|-------------------------------------|
| 【1-2回戦】 | 10月 4日（土）… 福井市フットボールセンター（東西4面） |
| 【1-2回戦】 | 10月 5日（日）… 福井市フットボールセンター（東西4面） |
| 【1-2回戦】 | 10月 18日（土）… 福井市フットボールセンター（西2面） |
| 【1-2回戦】 | 10月 19日（日）… 福井市フットボールセンター（西2面） |
| 【3回戦】 | 10月 25日（土）… 日東シノコースタジアム丸岡人工芝（南2面） |
| 【準々決・準決】 | 10月 26日（日）… 日東シノコースタジアム丸岡人工芝（南2面） |
| 【三決・決勝】 | 11月 1日（土）… 日東シノコースタジアム丸岡サッカー場（天芝1面） |
| 【予備日】 | 11月 2日（日）… 日東シノコースタジアム丸岡サッカー場（天芝1面） |

10. 参加資格と条件

- (1) 「参加チーム」は大会実施年度に日本サッカー協会（以下「本協会」）第4種に加盟登録したチーム（以下「加盟チーム」）であり（準加盟チームを含む）かつ、福井県サッカー協会（以下「県協会」）に加盟登録したチームであること。
- (2) 上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動し、大会実施年度の JFA U-12 福井県サッカーリーグ（以下「リーグ」）に参加しているチームであること。
- (3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、「本協会」発行の電子選手証または電子選手証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を有し、かつ、「県協会」に個人登録した 2013 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。
- (4) 女子選手については（クラブ申請を承認された）同一クラブ内の他の「加盟チーム」から参加させることも可能とする。
- (5) 「リーグ」に参加登録済みの選手は、2025 年 8 月 31 日（日）以降のチーム移籍を認めない。また、新規で追加登録する選手は、2025 年 9 月 7 日（日）までにすべての諸手続きを完了させていること。
- (6) 単一「加盟チーム」において、複数エントリー（A、B…）を認める。ただし、複数エントリーにおいての監督、選手及び帯同審判員の重複は認めない。
- (7) 「参加選手」は健康であり、保護者の同意を得ていること。またスポーツ安全傷害保険に加入していること。
- (8) 福井県大会優勝チームは、2025 年 12 月 26 日（金）～29 日（月）に鹿児島県で開催される「JFA 第 49 回全日本 U-12 サッカー選手権大会」への出場を義務付ける。
- (9) 福井県大会優勝チーム・準優勝チーム・第三位チームは、2025 年 11 月 15 日（土）～16 日（日）にオリバー スポーツフィールド射水（富山県）で開催される「2025 フジパン CUP 第 24 回北信越 U-12 サッカー選手権大会」への出場を義務付ける。
- (10) チーム役員は「参加チーム」を掌握または指導する責任ある者であること。なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、選手への戦術的な指示やコーチングを行う者（監督・コーチ等）は、全員が本協会公認指導者ライセンス（D 級コーチライセンス以上）を有していること。また、試合時においては、ベンチ入りするチーム役員全員が D 級コーチライセンス以上を有していること。なお、「本協会」発行の電子公認指導者ライセンス証または電子公認指導者ライセンス証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を携行していること。
- ※戦術的な指示やコーチングを行うチーム役員（監督・コーチ等）は、全員が D 級コーチライセンス以上を有していること。また、少なくとも 1 名が C 級コーチライセンスを有していることが望ましい。なお、今年度の全国大会においては、全員が D 級コーチライセンス以上を有し、内 1 名以上が C 級コーチライセンスを有していることになっている。

※△印：1名以上がC級コーチライセンスを有していることが望ましい。

| ベンチ入り役員 | 年 | 2024年 | | 2025年 | | 2026年 | |
|---------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 回 | 第48回 | | 第49回 | | 第50回 | |
| | 予選/本選 | 福井 | 全国 | 福井 | 全国 | 福井 | 全国 |
| | D級 | 1名以上 | 1名以上 | 全員 | 全員 | 全員 | 全員 |
| | C級 | △ | △ | △ | 1名以上 | 1名以上 | 1名以上 |

1.1. 大会形式

「リーグ」における成績は反映せず、抽選で決定した結果をもって、ノックアウト方式のトーナメント戦を行う。

1.2. 競技規則

大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」および「8人制サッカー競技規則」による。

1.3. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールドの表面は、人工芝または天然芝とし、サイズは以下のとおりとする。

フィールドの大きさ： 長さ（タッチライン）68m × 幅（ゴールライン）50m

ペナルティーエリア： 12m

ペナルティーマーク： 8m

ペナルティーアークの半径： 7m

ゴールエリア： 4m

センターサークルの半径： 7m

(2) ボール

試合球は、アディダス社製「コネクト 25 プロキッズ（ADF400・4号球）」とする。

また、三位決定戦及び決勝戦はマルチボールシステムを採用する。

(3) 競技者の数

① 競技者の数：8名

※8名に満たない場合は試合を行わず、得点を「0対3」として敗戦したものとみなす。

※試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

※チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。

② 交代要員の数：制限なし

※交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。

(4) ベンチ入りするチーム役員の数：1名以上3名以下

※ただし、10.参加資格と条件(10)に準ずること。

(5) テクニカルエリア：設置する

(6) 競技者の用具・ユニフォーム

① 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

- ② 本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ③ 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- ④ 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑤ 前項の場合、審判員は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑥ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑦ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑧ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑨ J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号⑭に準じる。
- ⑩ ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書（WEB 登録）の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。本協会に登録されたものを原則とする。
- ⑪ シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- ⑫ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ⑬ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ⑭ ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会が別途定める規定に基づくものでなければならず、**2025 年 9 月 29 日（月）**までに本協会に承認された場合にのみ認められる。

※本協会ユニフォーム規程第 10 条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

- ⑮ 正・副のユニフォームの 4 色と区別できる色のビブス 2 色を準備すること。
- ⑯ 取替え式ポイントのスパイクの着用は禁止する。
- ⑰ フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。

(7) 試合時間

- ① 40 分（前後半各 20 分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則 7 分間

※三位決定戦・決勝戦：原則 10 分間

- ② 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合

三位決定戦まで：PK 戦（3 人）により勝利チームを決定する。

※PK 戦に入る前のインターバル：原則 1 分間

決勝戦：10 分間（前後半各 5 分）の延長戦を行い、なおも決しない場合は PK 戦により勝利チームを決定する。



※延長戦に入る前のインターバル：原則 5 分間

※PK 戦に入る前のインターバル：原則 1 分間

③ 三位決定戦、決勝戦においては、アディショナルタイムの表示を行う。

④ 試合開始前に、提出書類不備等があった場合は、没収試合とする。

(8)交代の手続き

① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。

② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

④ 交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

⑤ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(9) ゴールキーパーのユニフォーム

ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。ただし、本大会においては以下の順序によりシャツを着用すること。

① 出場していたゴールキーパーが着用していたシャツ

② サブのゴールキーパーシャツまたは、サブのフィールドシャツ

③ 他の競技者と区別できる色のシャツ（違う番号でも構わない）

④ ビブス等

(10) 負傷者の対応

主審が認めた場合のみ、最大 2 名がピッチへの入場を許可される。

(11) メンバー表：参加申込み時に提出したエントリー表のコピーを使用する

メンバー表に記入できる選手数の上限は 20 名以内が望ましい。役員の数は 6 名以内とする。先発を○で囲み、交代要員（三位決定戦、決勝戦は、最大 8 名）以外の選手と役員を線で抹消しておくこと。（最大 16 名が、その試合で出場可能となる。）さらに必要事項を記入し、試合ごとに試合開始 60 分前までに、1 部を大会本部に提出すること。ただし、三位決定戦と決勝戦は、試合開始 60 分前のマッチコーディネーションミーティングに 6 部提出すること。なお、ベンチ入りについてはエントリー表に記載された全選手が可能となる。

※エントリー外の選手がベンチ入りする場合は、先発及び交代要員と区別できる服装であること。

(12) 電子選手証の確認

電子選手証または電子選手証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を準備し試合当日は携行すること。なお、全ての試合において、1 日 1 回提出し、本部にて選手確認を行う。

※試合当日の初戦 60 分前までに選手確認を終えること。

14. 審 判

(1) 準々決勝戦までの試合は、1 人の主審と 2 人の副審及び 1 人の第 4 審判員で行う。

(2) 準決勝戦、三位決定戦および決勝戦は、1 名の主審と補助審判で行う。

(3) 主審は、本協会「サッカー公認 3 級審判」以上の有資格者が行うこととする。ただし、第 4 種委員会審判委員長及び地区審判長の推挙や承認があれば「サッカー公認 4 級審判」以上の有資格者でも可能とする。



- (4) 主審は、試合後、試合結果及び審判報告書を本部へ提出すること。
- (5) 副審及び第4審は、「サッカー公認4級審判」以上の有資格者でも行うことができる。
- (6) 割り当てられた試合の審判員は、担当試合の60分前までに本部に集合し、受付けを済ませること。また、主審はユニフォームの決定（本部が代行する場合もある）を行い、打ち合わせを充分に行うこと。
- (7) メンバーチェックや用具のチェックは、試合時間に遅れないように行うこと。
- (8) 審判員は正装で行うこと。
※シャツ、パンツ、ストッキング、資格級証、RESPECT ワッペン
※シャツは、半袖または長袖とし、半袖の下に長袖アンダーの着用、パンツの下にタイツの着用は認めない。
- (9) 審判員は電子審判証または電子審判証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を必ず持参すること。

15. 規律と懲罰

- (1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は第4種委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (5) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- (6) 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。
- (7) 全国大会では懲罰規定上の同一競技会とみなし、本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は全国大会において順次消化される。
- (8) 大会規律委員：長水 壽寛（FFA 規律・フェアプレー委員長）
金崎 浩（第4種規律・フェアプレー部長）

16. 抽 選

期 日：9月12日（金）19時00分～（受付開始18時30分～）
会 場：FBC 6F 大ホール
参 加：チーム代表者1名（選手の参加は認めない）
抽 選：予備抽選（受付順）後、本抽選を行う

17. 開 会 式

行わない

18. 閉会式及び表彰式

期 日：2025年11月1日（土）
時 間：14時00分～予定
場 所：日東シンコースタジアム丸岡サッカー場
※ベスト8以上の8チーム



19. 表彰

優 勝：表彰状、優勝トロフィー、優勝カップ、優勝メダル（最大 16 名）、協賛社副賞
準 優 勝：表彰状、準優勝トロフィー、準優勝メダル（最大 16 名）
第 三 位：表彰状、第三位トロフィー、第三位メダル（最大 16 名）
敢 観 賞：表彰状、トロフィー
協賛社賞：努力賞（1 チーム）
後援社賞：FBC 賞（3 チーム）

20. 参加料

6,000 円／1 チーム ※参加料は、「県協会」参加料口座に振り込むこと。

振込先：【加入者名】 福井県サッカー協会 参加料

【口座番号】 00720-9-74968（郵便口座）

- ・ 郵便局備付の青色印字の振込票
- ・ 他金融機関からの払込用口座番号：店番 079 当座 0074968
- ・ 通信欄：① JFA 第 49 回 U-12 サッカー選手権大会

② 参加チーム名

③ 連絡先

※上記の必要事項を記入すること。（複数エントリーチームの同時振込み可）

※締切日：2025 年 9 月 7 日（日）当日消印有効

21. 大会参加申込み

本大会エントリーのチーム構成は、引率指導者（当該チームを掌握指導できる責任者）と選手とする。エントリー選手の数は制限しないが「全国大会」においては、1 チームあたり最大 22 名（役員 6 名以内、選手 16 名以内）を上限としているため、これに準ずることが望ましい。また、怪我などによる人数不足で没収試合にならないように注意すること。なお、本大会参加登録は全国大会終了まで有効となる。以下、次の事項をもって参加申込みとする。

- (1) エントリー表 1 部
- (2) チーム紹介 + 集合写真 1 枚（容量は 5MB 以下にすること）

大会参加申込書、エントリー表及びチーム紹介は、県協会第 4 種委員会 HP 掲載の書式を用い必要事項を記入し、第 4 種委員会事務局に E メールに添付し申込むこと。また、1 回戦開催日の中で学校行事があり参加できない日がある場合は、理由がわかる書面を添え提出すること。今大会においては、1 回戦参加日のみ配慮する。2 回戦以降の日程は会場確保の都合上、考慮しないものとする。

※締切日：9 月 7 日（日）とする。

22. 大会参加資料送付先

全日本 U-12 大会長 : 竹内 宏憲

E メール : takeuchikenchiku0520@gmail.com 携帯 : 090-7087-2447

全日本 U-12 大会事務局 : 糸生 繁樹（上文殊 FC）

E メール : ito4035@cameo.plala.or.jp 携帯 : 090-3767-3881



23. その他

- (1) 本大会において、写真撮影および動画撮影があるため、2025 年度に本協会へ提出いただいた「個人情報取り扱いに関する同意書」に同意したものと見なし、参加するチームは申込みした時点で、これを有効とします。ただし、未提出のチームにおいては、大会当日にチーム代表者名「自署」し、提出すること。
- (2) 会場準備等は、当日の参加全チームで行うこととし、会場設営、大会本部と選手ベンチを準備する。なお、テント等は天候を鑑み、会場責任者が決定する。
- (3) 本大会の旅費は、各チームの負担とする。
- (4) 決定された試合日時は、関係機関、学校、および地域行事などで一部を修正又は変更されることがある。
ただし、1、2 戦の最終試合までとする。
- (5) 雷・台風・気温上昇等の自然災害時には、JFA の「熱中症ガイドラインの改正」や「サッカー活動中における落雷事故防止対策」に則り対応するとともに、可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断された場合は、大会本部において対応を決定する。対応策がない場合は抽選で決定する。

24. 関係各所、報道関係への試合結果報告先

- (1) 大会事務局は試合結果を各報道機関へ速やかに報告すること。
- (2) 大会事務局は、当日分の試合結果を大会長に当日中の出来るだけ早い時間に報告すること。
- (3) 試合結果は大会名・期日・会場・試合の前後半別の得点及び報告者の氏名および連絡先を明記すること。
- (4) 大会事務局は、試合結果を取りまとめ、関係各所・報道関係へ当日中に報告すること。ただし、二、三日間の連戦の場合等は、まとめて報告しても構わない。
- | | |
|----------------------------|--|
| ● 読売新聞大阪本社 福井支局 | E メール : fukui@yomiuri.com |
| ● スーパースポーツゼビオ フェアモール福井大和田店 | E メール : SSX-Fukui1@xebio.co.jp |
| ● FBC | E メール : ktakezawa@fbc.jp |
| ● 福井新聞社 | E メール : undou@fukuishimbun.co.jp |
| ● 日刊県民福井 | E メール : henshu@kenmin-fukui.co.jp |
| ● 福井県サッカー協会 | E メール : info@fukui-fa.com |
| ● 第 4 種委員会事務局 | E メール : mt_roby10_take@kve.biglobe.ne.jp |
| ● 第 4 種委員長 | E メール : 1325kai@gmail.com |

25. インターネット配信の実施について

本年も、県大会の決勝戦を対象とした、インターネット配信（録画配信）を実施します。

【撮影概要】

撮影機材：大型三脚およびAIカメラによる撮影。

撮影方法：AIカメラによる自動撮影。

配信方法：試合日の1週間後を目安にアーカイブ配信予定。

（ライブ配信は行いません。配信については、大会公式X等で告知予定です。）

撮影へのご協力：決勝戦進出チームには配信の許諾に当たっての同意確認を行う予定です。

26. 問い合わせ

第 4 種委員会 委員長：甲斐 秀治

E メール : 1325kai@gmail.com 携帯 : 090-2122-7612